

2023年度 前期 1 次午後入学試験

国語

2023年1月14日（土）実施

【注意事項】

1. 解答は必ず解答用紙の指定されたところに記入すること。
2. 問題は1 ページから11 ページまでです。
3. 試験開始の合図があるまで、問題を開かないこと。合図があったら、必ず解答用紙に受験番号と名前を忘れずに記入すること。
4. 問題用紙を破いたり切り取ったりしないこと。
5. いったん書いた解答を書き直す場合は、前のものをしっかり消すこと。
6. ことわりのない場合、句読点、記号などはすべて一字と数えます。
7. 問題作成上、文章の表現をかえたり、省略したりしているところがあります。

受験番号



履正社中学校

一 次の文章は作家であり、神経科のお医者さんが3人の娘^{むすめ}たちに送ったエッセイで、作者の数々の経験が書かれています。（文章中の「パパ」とは作者のことです）。これを読んで、後の問いに答えなさい。

三月の終わり、パパは他の日本人の留学生三人と自動車を借り、イベリヤ半島に旅をした。[※] マドリッドについてのは、9時過ぎで、もう、あたりは暗かった。

ある交差点で、赤信号になったので車を右に寄せてとまっていると、何だか様子がおかしい。[※] 胸騒ぎ^{むなさわ}がするのである。[※] **A**、パパは迷信^{めいしん}深くないので青信号になると、ゆうゆうと車を動かした。その時、^① [※] **①** パパは違反^{いはん}したこ

とに気がついた。パパの停^とまっていたところにあつた車は必ず右にまがらねばならなかったのである。と思った時には、^② [※] **②** 車の前にオートバイの尻^{しり}に乗ったおまわりが、パパの車に合図しているのが見えた。

「ウハッ、とうとうつかまった。」

後ろに乗っている数学者と精神科の医者は、自分が免許^{めんきょ}を持っていないので、パパに運転をさせておきながら、いざ問題が起きそうになると、他人事のような顔して喜んでいる。おまわりにつかまるのは、なにも見せ物ではない。それに「ウハッ」という声も気にいらぬ。[※] **B**「という言葉はもつと気にいらぬ。「ウハッ」というのは少々下品であるだけだが、[※] **B**「というところを見ると、彼らは、パリを出た時から、パパがおまわりに早くつかまらないかなと、待ちに待っていたことを意味している。しかし、つかまるにことをかいて、[※] フランクの国でつかまるとは、パパもどうしたことか、と思ったが、ともかく物ごとにはあきらめが肝心^{かんじん}だから、そのオートバ

イについていった。おまわりは、パパに右にまがれと命じ、それから

C

どこまで行くのかと思っていると、こともあろうに駐^{ちゆうしや}車禁止のしるしのある通りで、ここにとまれと合図した。

③ 敵はパパに違反^{うわぬ}の上塗りをさせるつもりかも知れぬ、その手にはのらぬぞと。パパはハンドルをつかんだまま待

っていた。おまわりは、オートバイからおりてきた。だが相手は

D

と気味の悪いほど愛想^{あいそ}がよい。ともか

くも、連れていくならどこへでも勝手にしろと思っていると「ホテルは決まっているのか」と言った。そのおまわ

りはフランス語を話した。泊^{とま}るところが無いと答えたら、ブタ箱にでも泊^とめてやろう、と言う魂胆^{こんたん}ではないか、と

思^{けいかい}って警戒していると、「宿がきまつておらぬなら、この近所に自分の知っている安いホテルがあるから来い」と

命令する。何しろ違反を見つかっていると思うから、あまりおまわりを怒^{おこ}らせてもいけないという気がして、彼の

言^おうとおりになった。馬鹿に高いホテルにでも押^おしこまれると困るという心配があつたが、彼の案内してくれたの

は、高くも安くもなく、それでいて、別にひどくきたなくもない、まあまあ、というホテルであつた。そして話が

きまると、そのおまわりは違反のことは何も言わず姿を消してしまった。

これは親切[※]というものである。ちょうど復活祭の時で、マドリッドの旅館はどこもいっぱいであつたから、あの

制服のおまわりが一緒^{いっしょ}に来なかつたら、パパたちは宿を見つけるのに大変苦労をしたことであろう。ともかくも

パパの知っているところでは、つまらぬことで、善良な市民に面倒^{めんどう}なことをいうのは、日本のおまわりだけである

という感じだ。しかし、「パパがつかまつた」と喜んでいた男たちは不服そうであつた。

「なんですか、あれは。おまわりですか、客引きですか」

④ 彼らは失望の色をかくせないで、ぶつぶつとそう言った。

「あれは E というものだ」

と。パパは答えた。

(なだいなだ『パパのおくりもの』より)

- ※ エッセイ…自由な形式で意見や感想を形式にとられず簡潔に述べた文学の一ジャンル。随筆ずいひつのこと。
- ※ イベリヤ半島…ヨーロッパ西部の半島でスペイン、ポルトガルの領土になる。
- ※ マドリッド…スペインの首都マドリード。
- ※ 右に寄せて…スペインでは車は右側通行である。
- ※ フランコ…スペインの軍人で政治家、長期独裁をしたことで知られる。
- ※ ブタ箱…警察署内にある被疑者などを留置ひぎしやする施設しせつの俗称ぞくしやう。
- ※ 復活祭…キリスト教でイエスキリストの復活を記念する祝祭日。イースター。

問一 空らん A に入れるのにもっとも適当な言葉を次のア～エの中から選び、記号で答えなさい。

ア また イ そこで ウ しかし エ だから

問二 ———線①「パパは違反したことに気がついた」とありますが、「パパ」はどのような違反をしたのですか。

文章中の言葉を用いて二十～二十五字で答えなさい。

問三 ——— 線②「車の前にく合図している」とありますが、「おまわり」は「パパ」に対してどのようなことをす

るために「合図し」たのですか。もつとも適当なものを次のア～エの中から選び、記号で答えなさい。

ア 交通違反を取り締まるため。 と イ 何も知らぬ外国人をからかうため。

ウ 宿泊施設に案内するため。 しゅくはくしせつ エ 違反を重ねさせて罰金をとるため。 ばっきん

問四 空らん B に入れるのにもつとも適当な言葉を文章中からぬき出して答えなさい。

問五 空らん C・D に入れるのにもつとも適当な言葉を次のア～エの中から選び、それぞれ記号で答え

なさい。

C::ア ごみごみ イ ざわざわ ウ すれすれ エ ふらふら

D::ア さばさば イ しよぼん ウ ぶすつ エ にこにこ

問六 ——— 線③「敵はパパに違反の上塗りをさせるつもりかも知れぬ」について、

(1) 「敵」とはいったい何のことですか。文章中から一語でぬき出して答えなさい。

(2) 「違反の上塗り」とありますが、ここでの「違反」とはどのような違反ですか。簡単に答えなさい。

問七 ――線④「彼らは失望の色をかくせないで」とありますが、どのようなことに失望していたのですか。も

っとも適当なものを次のア～エの中から選び、記号で答えなさい。

ア 警察官が筆者たちのグループにそっけないこと。

イ 筆者が警察官にお世話になること。

ウ 筆者が警察官に交通違反でつかまること。

エ 筆者が警察官に交通違反でつかまらなかったこと。

問八 空らん E に入れるのにもっとも適当な言葉を文章中から漢字二字でぬき出して答えなさい。

問九 次の(1)～(4)について、文章中で筆者が述べている内容と一致するものには○で、一致しないものには×で、

それぞれ答えなさい。

(1) パパはポルトガルの国内でフランス語を話す警察官に呼び止められた。

(2) パパは借りた自動車を運転して総勢四人でスペインに向かった。

(3) スペインでは復活祭が行われており、マドリッドのホテルはどこも満室であることは予想できた。

(4) 日本の警察官はつまらぬことで面倒なことを言うとパパは思っている。

二 次の文章と資料を読んで、後の問いに答えなさい。

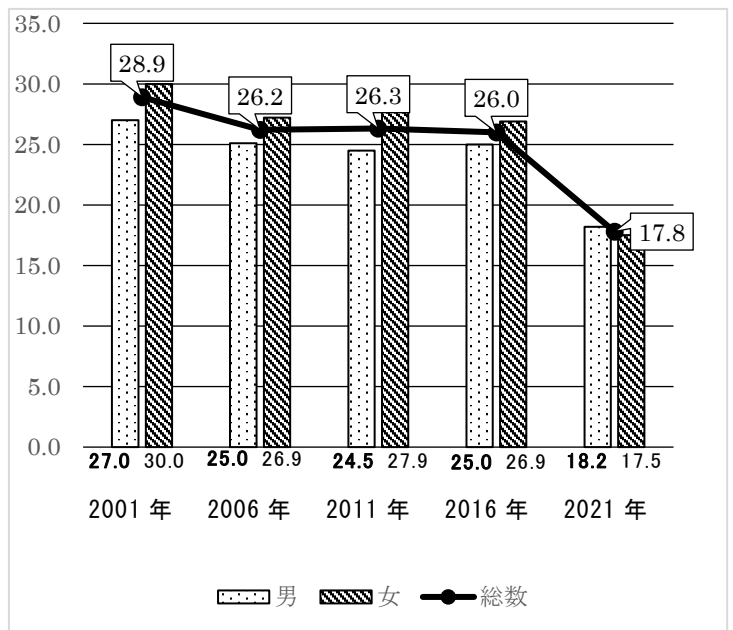
「ボランティア」の語源はラテン語の「ヴォランタス」で、本来の意味は「自由意志」でした。それが十七世紀中ごろのイギリスで、自分たちの地域を自分たちで守る「自警団」という意味で「ボランティア」という言葉が使われ出しました。しかし、日本では「奉仕活動」^{ほうし}「慈善活動」^{じぜん}という意味で使われることが多いです。これは著名な実業家である **A** が慈善事業を始めるなど、明治時代以降に地域福祉活動が盛ん^{さか}に行われるようになったこともあり、これを指す言葉として「ボランティア」が使われたようです。日本では、自主性、よりも、善い行い、^{かたよ}というとなえ方が定着し福祉分野だけを指すような偏ったイメージが生まれましたが、実際はあらゆる分野で取り組まれています。一九七〇年代までは「ボランティア」は若者が活動の中心でしたが、一九八〇年代になると中高年の女性の参加が広まりました。そして、一九九五年の **B**・^{あわじだいしんさい}淡路大震災を一つの大きなきっかけとして、参加者は学生・会社員・退職者など多様な層に拡大しました。その後、東日本大震災でも二〇〇万人規模のボランティアが活動したと言われています。今やボランティアと言えば災害時、という印象が強くなりました。

ボランティア活動の四大原則は、自らすすんで活動する「自主性」**C**性、ともに支え合い学び合う「社会性」**D**性、見返りを求めない「**E**性」「無給性」、よりよい社会をつくる「創造性」**F**性「先駆性」^{せんく}です。この原則にのっとってさまざまな活動が実際に行われています。ただ、最近の日本でのボランティア活動の広まりは次の資料にもあるように、**G** になっていることが気になるところです。

資料１「ボランティア活動」の
年令階級別 行動者率（％）

	2016年	2021年
10～14才	26.5	12.1
15～19才	22.6	13.2
20～24才	19.2	12.2
25～29才	15.3	10.1
30～34才	19.3	12.4
35～39才	27.9	17.7
40～44才	32.2	21.1
45～49才	31.4	20.3
50～54才	29.3	18.8
55～59才	29.2	20.6
60～64才	28.6	21.7
65～69才	29.8	23.4
70～74才	30.0	23.0
75才以上	20.0	16.4

資料２ 「ボランティア活動」の
男女別行動者の推移（％）



問一 空らん **A** には、二〇二一年度NHK大河ドラマの主人公として描かれたり、二〇二四年度発行の新一

万円札に採用される「日本の資本主義の父」と呼ばれる実業家の名が入ります。もっとも適当なものを次の

ア～エの中から選び、記号で答えなさい。

- ア 渋沢栄一 しぶさわえいいち イ 伊藤博文 いとうひろふみ ウ 夏目漱石 なつめそうせき エ 福沢諭吉 ふくざわゆきち

問二 空らん **B** に入れるのにもっとも適当な地域名を漢字二字で答えなさい。

問三 空らん C F に入る言葉としてもつとも適当な組み合わせを次のア～カの中から選び、記号で答

えなさい。

ア…C	連帯	D	かいたく 開拓	E	むしやう 無償	F	主体
イ…C	主体	D	無償	E	連帯	F	開拓
ウ…C	開拓	D	主体	E	連帯	F	無償
エ…C	無償	D	連帯	E	開拓	F	主体
オ…C	主体	D	連帯	E	無償	F	開拓
カ…C	主体	D	開拓	E	無償	F	連帯

問四 空らん G に入れるのにもつとも適当な言葉を次のア～エの中から選び、記号で答えなさい。

ア みぎかた右肩上がり イ 右肩下がり ウ よこば横這い エ 頭打ち

問五 次の(1)～(5)について、資料1を正しく読み取った内容であれば○で、間違つて読み取ったものであれば×で、

資料の内容だけでは正しいとも正しくないとも判断できないものには△で、それぞれ答えなさい。

- (1) 一〇～一四才の行動者率は、二〇一六年と比べて二〇二一年は一四・四％減少している。
- (2) 二〇一六年と二〇二一年を比べると、コロナの影響ですべての年齢層ねんれいの行動者率が減少している。
- (3) 二〇一六年と二〇二一年の行動者率を見ると、七五才以上の減少幅が六五～六九才より大きい。
- (4) 二五～二九才は他の世代に比べると、二〇一六年も二〇二一年も行動者率がもつとも低い。
- (5) 四〇～四四才の行動者率は二〇一六年から毎年一定数ずつ減少し五年後に二一・一％となった。

問六 資料2を読み取ったものとしてもっとも適当なものを次のア～エの中から選び、記号で答えなさい。

ア 資料にあるすべての年で女性のほうが男性よりボランティア活動をしている割合が高い。

イ 二〇〇六年から二〇一六年の十年間で、男女の行動者の総数は〇・三%以内で推移している。

ウ 二〇〇一年から二〇一六年の男性は、二五%以上で推移していたが、二〇二一年度で激減した。

エ 女性の行動者率は、二〇二一年は、二〇一六年から一〇%以上減少している。

問七 あなたは、ボランティア活動の経験がありますか。経験がある人は解答らの「あり」に○を記し、どのようなボランティア活動をしたことがあるか、また、そこからどのようなことを学んだかを二文で答えなさい。

経験のない人は「なし」に○を記し、今後、どのようなボランティア活動をしてみたいと思うか、また、それはなぜかを二文で答えなさい。どちらを選んでも一文目の書き出しを「私は」の形で始めること。

三 次の問いにそれぞれ答えなさい。

問一 次の図の左上の「読」からスタートして二字熟語を作りながらしりとりのように進んで右下のゴール「者」まで到達します。その道筋を次のルールに従って考え、その上で後の(1)～(4)の問いに答えなさい。

ルール「者」まで到達します。その道筋を次のルールに従って考え、その上で後の(1)～(4)の問いに答えなさい。

スタート
↓

読	書	写	真	実
数	人	性	知	感
字	別	格	察	情
体	面	入	観	景
場	会	合	作	者

ゴール
↓

(進み方の例)

本	中	人
↓	語	村
物	↓	学
校	←	町

「本物」
↓
「物語」
↓
「語学」
↓
「学校」
↓

(3)の例

「計る」
↓
「測る」
↓
計測

- ・全二十五マスのうち通らないマスが二つできるものとします。
- ・進める道筋は縦か横のみで、斜めには進めないものとします。
- ・各マスは一度しか通れないものとします。

- (1) 通らなかったマスの漢字を用いてできる熟語を漢字二字で答えなさい。
- (2) (1)で答えた熟語の対義語を漢字二字で答えなさい。
- (3) 通った道筋にできた熟語で、訓読みが両方同じである語を漢字二字で答えなさい。
- (4) 通った道筋にできた熟語で、「偽りが無い」という意味の語を漢字二字で答えなさい。

問二 次の①～⑩の――線のカタカナは漢字に、漢字はひらがなに、それぞれなおしなさい。

- | | | | |
|---|--|---|---------------------------------|
| ① | 祖父の遺産をソウゾクする。 | ② | 公務員のフクギョウは禁止されている。 |
| ③ | 飼い犬のクビワがとれてしまった。 | ④ | タンシン者用のマンションに引つ越した。 |
| ⑤ | その発言は適正さをカいていた。 | ⑥ | 来月から研究に着手します。 |
| ⑦ | 史実 <small>もと</small> に基づいて著作する。 | ⑧ | 灰色 <small>ぬ</small> の絵の具で背景を塗る。 |
| ⑨ | 環境 <small>かんきょう</small> に順応 <small>じゅんおう</small> して生活する。 | ⑩ | 人間愛を育んでいく教育。 |

問題は以上で終了です